

岐阜大学の将来ビジョンについて

岐阜大学は2004（平成16）年に国立大学法人となり、以来、6年を一つの期間として改革を進めてきました。第1期は2004（平成16）年から、第2期は2010（平成22）年から、第3期は、この2016（平成28）年4月から始まりました。これからの6年間の計画、また、2025（平成37）年問題に向けての10年先を見据えた計画を、この「岐阜大学の将来ビジョン（森脇ビジョン）」に示しております。

岐阜大学の将来ビジョン（2025年に向けて）

H28.4.1
岐阜大学
GIFU UNIVERSITY

「地域活性化の中核拠点であると同時に、強み・特色を有する分野において全国的・国際的な教育・研究拠点の形成」を目指します。

- 第3期中の取組 -



これは岐阜大学の将来ビジョン（森脇ビジョン）をモデル化してイメージ図にし、地域の中核たる岐阜大学が、人・物・情報を地域社会にもたらし、さらに国際社会とも呼応しつつ、相互に発展していく様子を表したものです。